



第4回

# 国際協働学習 シンポジウム



テーマ

ユースの力が、  
教育現場を変える。

小中高の現場の先生と  
大学生が語る、  
支援のかたちとその価値

参加費  
無料

Zoomで  
オンライン  
参加可能

2026年 **6月7日(日)** 13:00~17:40 (開場12:45)

会場

青山学院大学 + Zoom

青山キャンパス 17号館3F 17306室

東京都渋谷区渋谷4-4-25 定員: 青山キャンパス(80名) + Zoom(100名)

対象: 教育関係者や教育に関心のある方

申し込みは [こちらから](#)

申し込み締め切り: 6月4日(木)

お問い合わせ Mail [office@jearn.jp](mailto:office@jearn.jp)



主催: 特定非営利活動法人 グローバルプロジェクト推進機構 (JEARN)

共催: 法政大学図書館司書課程

協力: 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU) / 日本デジタル・シティズンシップ教育研究会 (JDICE)

後援: 情報通信月間推進協議会 / 独立行政法人国際協力機構 (JICA)



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization  
unizans



UNITWIN Cooperation Programme on  
Media and Information Literacy and Intercultural Dialogue



# プログラム

13:00 開会・挨拶：栗田 智子 (JEARN理事長 青山学院大学)

## 13:10 第1部：基調講演

### 「多文化共生社会の実現のためにNPO・大学が果たす役割」

多文化の人が共に生きる社会を実現するために、社会に開かれた教育課程の重要性を考える。  
NPO・大学と小・中・高等学校の教職員が何を、どのように連携すべきか提起する。

講演者：



#### 武田 國宏

徳島県教育委員会教育委員  
一般社団法人徳島県農業会議「外国人支援事業」特別講師  
NPO法人みずすまし事務局長  
ユネスコスクール加盟校定期レビューアドバイザー

13:55 休憩

## 14:05 第2部：パネルディスカッション (全体Q&Aを含む)

### 「大学教員、大学生、現場の教員の3者の視点から、 学校種別に3大学による国際協働学習の実践報告」

- 小学校実践 金沢星稜大学によるティディベアプロジェクト
- 中学校・高等学校実践 青山学院大学によるパッケージエクステンジブプロジェクト
- 大学実践 法政大学による大学生のビデオ作り
- 意見交換

15:35 休憩

## 15:45 第3部：2025年度 実践発表会

1. 「Teddy Bear Project & Xmas Card Exchange  
～小学校総合的な学習における国際交流の可能性～」  
酒井 稜平 (成田高等学校付属小学校)
2. 「やまがたの未来を拓くグローバルな視点を持った科学技術人材の育成」  
間宮 利奈 (山形県立東桜学館高等学校)
3. 「文理融合科目「グローバル平和探究」における探究的学びの実践研究」  
上元 真弓 (広島県立広島国泰寺高等学校)
4. 「国際協働による指導案の作成と授業実践  
～タイ・ドイツ・日本の教員養成課程の学生の協働～」  
阿部 始子 (東京学芸大学)

17:15 総括・写真撮影など

17:40 閉会